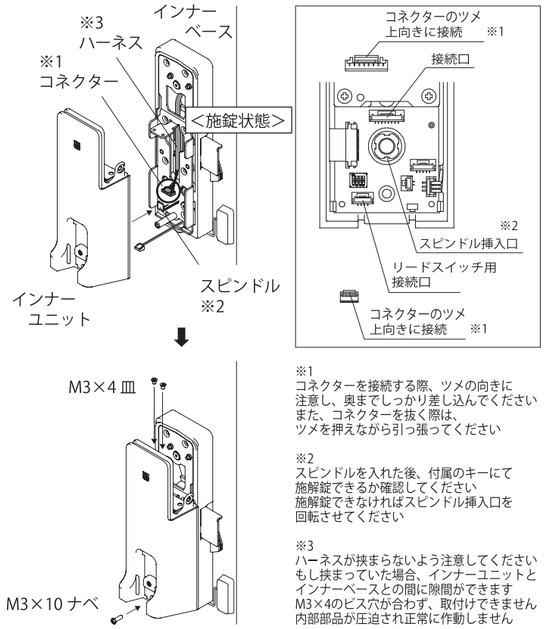
4. インナーユニットの取付け

① コネクターをインナーユニットの接続口に差し込んでください　※1
② リードスイッチのコネクターを接続口に差し込んでください　※1
　（自動施錠モードをご使用の場合）
③ 施錠状態にてスピンドルをスピンドル挿入口に入れてください　※2
④ M3×4 皿（2カ所）、M3×10 ナベ（1カ所）を取付けてください



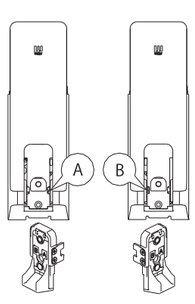
※1
コネクターを接続する際、ツメの向きに注意し、奥までしっかり差し込んでください
また、コネクターを抜く際は、ツメを押えながら引っ張ってください

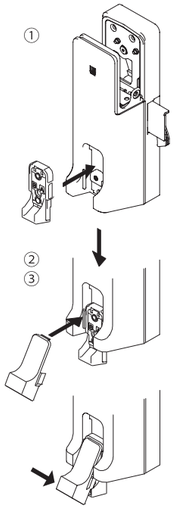
※2
スピンドルを入れた後、付属のキーにて施解錠できるか確認してください
施解錠できなければスピンドル挿入口を回転させてください

※3
ハーネスが挟まらないよう注意してください
もし挟まっていた場合、インナーユニットとインナーベースとの間に隙間ができます
M3×4のビス穴が合わず、取付けできません
内部部品が圧迫され正常に作動しません

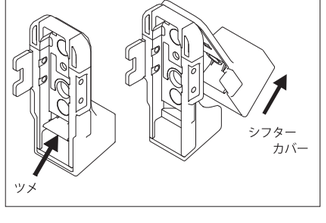
5. シフターの取付け

① A、B モードの確認後、シフターを取付けてください
② シフターを解錠方向に押し下げてください
③ シフターカバー上部をシフターに引っ掛け、はめ込んでください





＜シフターカバー取外し方法＞
解錠状態にてシフター裏のツメを
押し上げながら取外してください



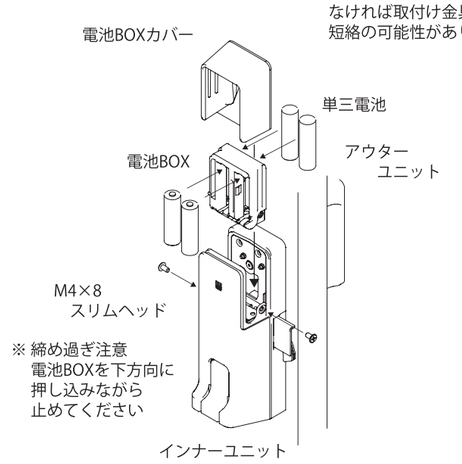
※電池投入前にシフターで施解錠できることを必ず確認してください

6. 電池 BOX の取付け

① 電池 BOX に単三電池 4 本を入れてください
② インナーユニットの奥まで電池 BOX を入れてください
③ M4×8 スリムヘッド（2 カ所）で左右から止めてください
④ 電池 BOX カバーを上からインナーユニットにはめ込んでください

※ 電池BOXを取付けたとき、
　アウターユニットの数字が光り、
　通電されていることを確認してください

※ 単三電池の上下入れ間違いに注意してください
　下図のとおり、正しい方向でなければ取付け金具の破損や、短絡の可能性があります



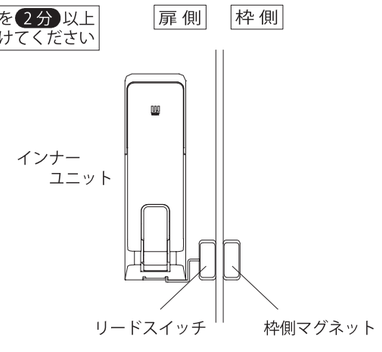
7. リードスイッチ、枠側マグネットの貼付け

自動施錠モードをご使用となる場合

① 扉、枠側共に、貼付け面の脱脂をしてください
② 裏面の両面テープ剥離紙をはがしてください
③ 扉側にリードスイッチを、枠側に
　枠側マグネットを貼付けてください

※ リードスイッチと枠側マグネットの高さを合わせ、
　できるだけ近い位置になるよう調整してから
　貼付けてください

両面テープを 2分 以上
強く押しつけてください

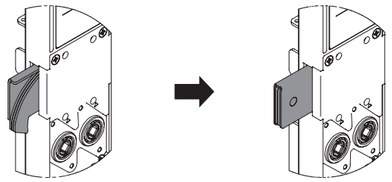


8. 動作確認

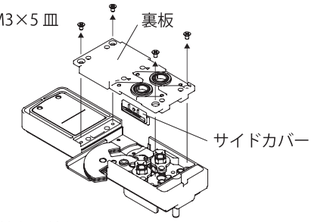
① シフターを上下させ、問題なく施解錠できるか確認してください
② 解錠状態にて、アウターユニットのチェックマークを押して
　施錠されるか確認してください
③ 扉を開閉し、受けにデッドボルト・デッドボルトカマが干渉していないか施解錠しながら確認してください
④ 登録、抹消などの各種設定は取扱説明書を参照ください

「カマ ⇔ デッドボルト交換方法」

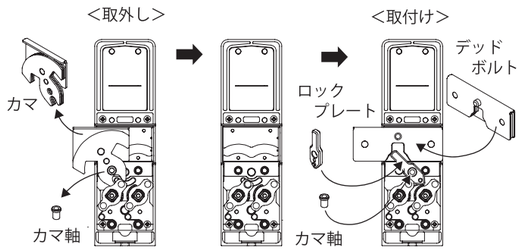
工場出荷仕様からの交換



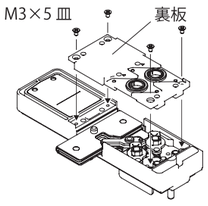
1. M3×5 皿（4 カ所）を取外してください
2. 裏板とサイドカバーを取外してください
（サイドカバーはデッドボルト仕様では必要ありません）



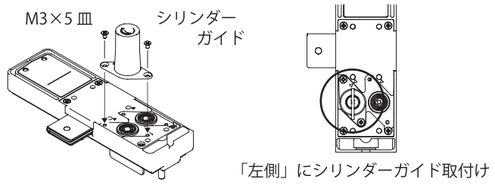
3. カマと、カマ軸を取外し、
　デッドボルトとロックプレートを入れてください
　カマ軸は流用し、ロックプレートの中心穴にはめ込んでください
　※ ロックプレートとカマ軸はインナーベース中心穴に配置



4. 裏板をはめ込み、M3×5 皿（4 カ所）にて止めてください

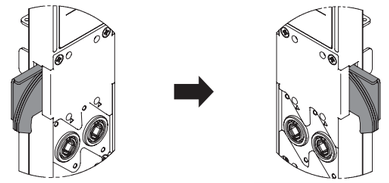


5. シリンダーガイドを M3×5 皿（2 カ所）で止めてください



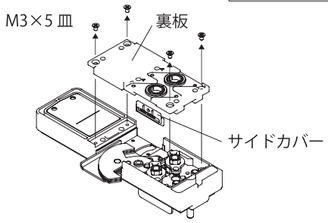
「左右勝手交換方法」

工場出荷仕様からの交換

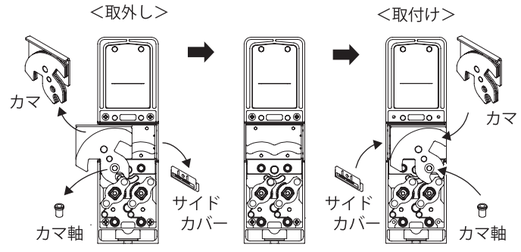


1. M3×5 皿（4 カ所）を取外してください
2. 裏板とサイドカバーを取外してください

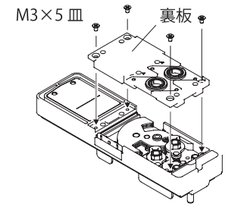
デッドボルト仕様では裏板を取外して左右を入れ替える必要はありません



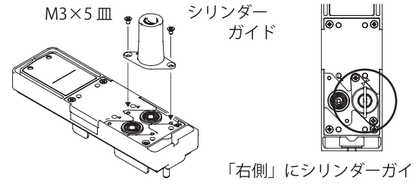
3. カマ、カマ軸を取外し、
　サイドカバーと共に、左右対称側に入れてください



4. 裏板をはめ込み、M3×5 皿（4 カ所）にて止めてください

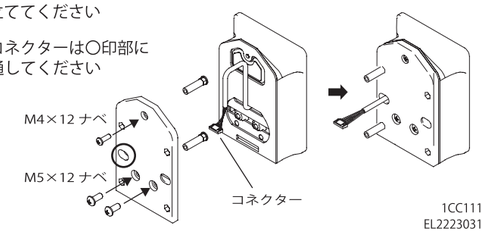


5. シリンダーガイドを M3×5 皿（2 カ所）で止めてください



6. アウターユニットを M4×12（1 カ所）、M5×12（2 カ所）にて組立ててください

※コネクターは〇印部に通してください



1CC1115
EL22230310